

# (仮称)新神谷公園ワークショップ

## ニュースレターVol.2

令和5年10月発行

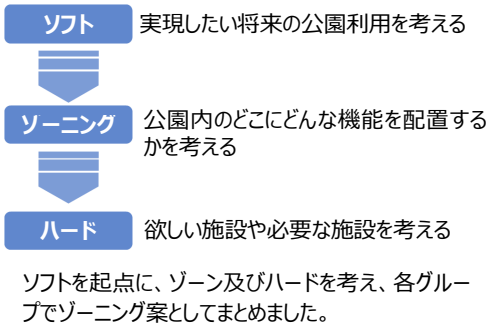
日時：令和5年9月29日(金) 18:00~19:30  
 場所：神谷区民センター 2階 第1ホール(神谷3-35-7)  
 参加者：17名

### 様々な利用を見据えた具体的なゾーニング案をつくり、発表を行いました

#### ◇テーマ：「公園のアイデアを具体化しよう」◇

3つのグループにわかれて、前回ワークショップのアイデアをもとに意見交換を行い、ゾーニング案を作成しました。北区観光協会からは、将来の公園利用(ソフト)について考えて、それらを実現するためにはどんな施設(ハード)が必要となるのかを考えていく必要があるとお話し、公園でのイベントなどの活用用例をご紹介頂きました。各グループでは、どんなふう公園を利用したいかといった「公園利用の将来像」を考えながら意見交換を行い、ゾーニング案としてまとめていきました。

#### ●意見交換方法



#### ◇公園の将来像を実現するための共通アイデア◇

- 【3グループ共通】
- 広場ゾーン(多目的な利用が可能)
  - 周辺との連携(北運動公園等)
  - ベンチ ○トイレ ○みどり(樹木、植栽、緑化)
  - 日よけ(屋根付き休憩施設、日陰、藤棚等)
- 【2グループ共通】
- 幼児向けゾーン ○ボール遊びゾーン(囲いあり)
  - 水飲み ○芝生 ○トイレ

各グループで特徴的なゾーニング案が提案され、共通した公園整備の方向性が見えてきました。

#### 「多目的な利用が可能な大きな広場」

#### 「北運動公園や周辺との連携(ほかにはない機能・施設)」

※ゾーニングとは…公園敷地内の空間を用途・機能ごとに一定の範囲にわけること。  
 ゾーニングをつくる事で、具体的な施設を考える際の指針となり、整備の目標や方向性の大きなブレを防ぐことができます。

9月29日(金)に、神谷区民センター第1ホールにて、(仮称)新神谷公園の第2回公園ワークショップを開催しました。当日は、17名の方にご参加いただき「公園のアイデアを具体化しよう」というテーマで、グループごとに公園の利用や配置を具体的に考え、ゾーニング案をつくりました。

#### ワークショップの流れ



① 計画地の概要や前回ワークショップの意見について確認したほか、北区観光協会に公園利用に関するお話を頂きました。

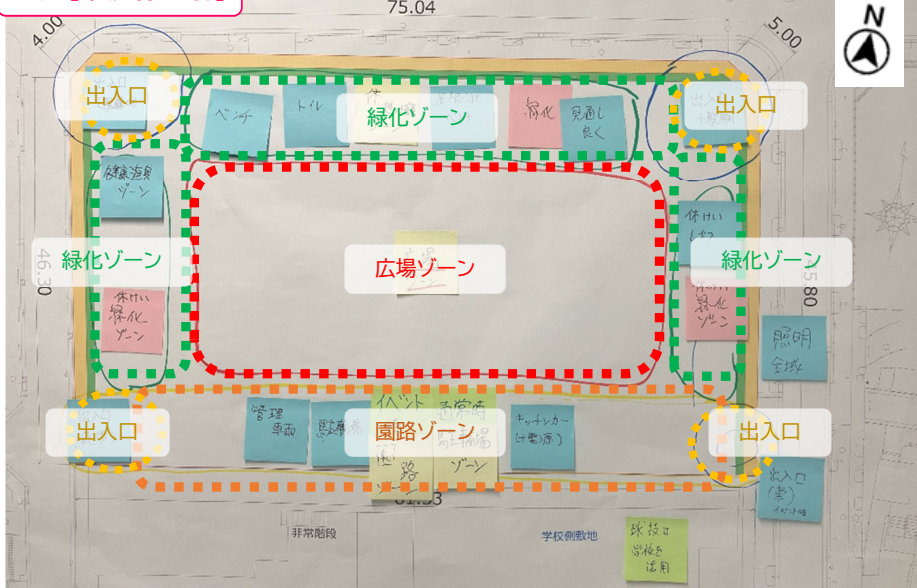


② 3つのグループに分かれて、前回ワークショップのアイデアをもとに、ゾーニング案を作成しました。



③ 各グループで出されたゾーニング案について発表を行いました。

#### A班【参加者:5名】



#### ○公園利用の将来像

#### 『汎用性(平常・イベント・災害時)の高い広場を中心とする公園』

⇒公園の特徴として、学校との隣接や周囲に保育園や住宅が多く、多様な利用者に対応した機能が必要

#### <広場ゾーン>

- ・汎用的に使える大きな広場
- ・近隣の保育園の運動会、学童クラブの子どもの利用、災害時の避難、イベント利用

#### <園路ゾーン>

- ・植栽(見通しや維持管理に配慮)
- ・ベンチや屋根付き休憩施設
- ・健康遊具、トイレ

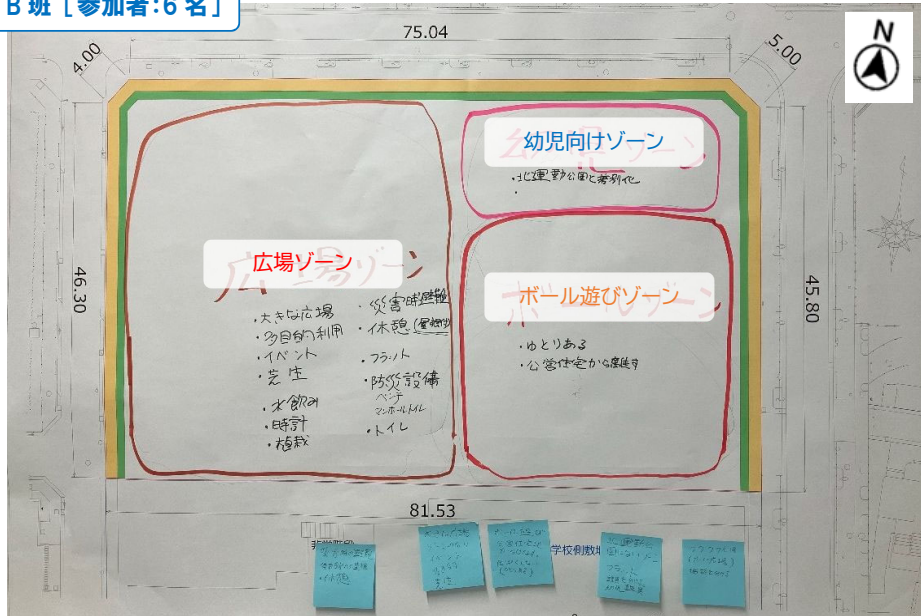
#### <園路ゾーン>

- ・イベント時に車両が入れる舗装
- ・平常時は駐輪スペースに
- ・イベント用の電源(キッチンカー利用など)

#### <その他意見>

- ・球技は学校を活用
- ・照明は公園全域に設置
- ・四隅に出入口(一部に駐輪スペース)
- ・北運動公園にあるため遊具等は設置しない

**B班 [参加者:6名]**



○公園利用の将来像

『**焦点を絞ったシンプルな機能（広場・幼児向け・ボール遊び）を持つ公園**』

⇒北運動公園の特徴や機能と重複しない考えで、フラットな地形を活かす大きな広場や周辺にない幼児用とボール遊びの機能を持たせる

＜広場ゾーン＞

- ・多目的な利用ができる大きな広場（イベント利用・災害時の避難）
- ・防災設備（マンホールトイレ・かまどベンチ）
- ・休憩施設（屋根付き）
- ・トイレ、水飲み、時計、植栽

＜幼児向けゾーン＞

- ・北運動公園にない幼児用遊具（北運動公園との連携）

＜ボール遊びゾーン＞

- ・周辺にはない囲いのあるボール遊び場
- ・ゆとりのある大きさに
- ・騒音に配慮し住宅から離れた位置
- ・バスケットゴールや壁打ち

＜その他意見＞

- ・フラットな地形がこの公園の良さ
- ・新校舎のわくわく広場との連携

**C班 [参加者:6名]**



○公園利用の将来像

『**多目的な広場を備え、機能面のバランスがよい公園**』

⇒多目的に使える大きな広場に加えて、周辺の新設商業施設からの利用者や保育園の幼児の利用を見据えるとともに、周辺にないボール遊びを備えた機能性に優れた公園を目指す

＜広場ゾーン＞

- ・幼稚園の運動場にも使える広場
- ・広い、座れるスペース、ベンチ、トイレ、樹木

＜幼児向けゾーン＞

- ・鉄棒、砂場（屋根付き）、日陰

＜ボール遊びゾーン＞

- ・周辺にはない囲いのあるボール遊び場
- ・朝から昼は幼児が利用し、昼以降は小中学生
- ・キャッチボール、サッカー

＜休憩ゾーン＞

- ・近隣商業施設からの利用者
- ・樹木、ベンチ、水飲み場、芝生（幼児が遊べる）

＜その他意見＞

- ・バリアフリー（カート・バキーで入りやすい出入口）
- ・高齢者だけでなく若い世代も
- ・藤棚、ウッドチップ通路、ペットへの工夫や配慮

新設公園の位置



第3回ワークショップについて

日 時：令和5年**11月9日**（木）  
18時～（1時間半程度）

会 場：神谷区民センター 2階 第1ホール  
（神谷3-3-5-17）

テ ー マ：『公園の整備プランをまとめよう』

参加方法：申し込みは不要です。当日は、  
開催会場へ直接お越し下さい

■ワークショップスケジュール

第1回 (8/31)	済	第2回 (9/29)	済	第3回 (11/9)	次回
テーマ 「新しい公園について考えよう」		テーマ 「公園のアイデアを具体化しよう」		テーマ 「公園の整備プランをまとめよう」	

北区ホームページ「都市計画公園 神谷公園（仮称）新神谷公園」  
ホーム > まちづくり・住宅・環境 > 都市計画 > 事業中の都市計画公園 > 神谷公園

【問い合わせ先】北区役所 土木部 土木政策課 事業計画係 山上、浅香  
電話番号：03-3908-9252 FAX：03-3908-4042

